

事務事業実績測定調書

事務事業名称	上下水道局財政・会計事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	経営戦略室			課	上下水道財務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	上下水道局の各部署			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	・将来にわたり、持続可能な安定経営を維持できるよう、さらなる経営基盤の強化や財政マネジメントの向上を図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	・公金について、適正に出納管理を行うとともに、安全で確実な資金管理を行う必要がある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	・健全な経営基盤を確立するとともに、中長期の視点での財政マネジメントにより、持続可能な安定経営を維持できている。 ・公金について、適正な出納管理ができており、また、安全で確実な資金管理ができています。				
事業概要	財 政：経営戦略(平成30年度策定)に基づく健全な財政運営。 予算編成および決算業務。 予算書および決算書の編集・発行。 会 計：収入・支出の確認および審査業務。 現金等の適正保管・記録管理。				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)					アウトプット (活動結果)	【水道事業】 当年度純利益が計画値と大きく乖離しない。				インプット (活動)	【水道事業】 水道事業経営戦略等に基づく予算編成や執行管理を実施する。					
	指標説明					当年度純利益					当初予算編成回数						
指標設定	指標種類					単位	百万円					単位	回				
	指標数値					R2	R3	R4	R5					R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					1,048	1,136	1,051	909					1	1	1	1
	実績					1,274	1,561	1,113					1	1	1		
	達成度					106%				100%							
ロジックモデル②	アウトカム (活動効果)					アウトプット (活動結果)	【下水道事業】 当年度純利益が計画値と大きく乖離しない。				インプット (活動)	【下水道事業】 下水道事業経営戦略等に基づく予算編成や執行管理を実施する。					
	指標説明					当年度純利益					当初予算編成回数						
指標設定②	指標種類					単位	百万円					単位	回				
	指標数値					R2	R3	R4	R5					R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					1,662	1,495	1,385	1,390					1	1	1	1
	実績					1,500	1,702	1,564					1	1	1		
	達成度					113%				100%							

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	7.00
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.80
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

(千円)

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	55,825	54,999	54,684		
	会計年度任用職員	1,788	2,168	2,153		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	57,613	57,167	56,837		
	物件費計	5,623	5,401	6,392	13,213	48.4%
	歳出計	63,236	62,568	63,229		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	5,623	5,401	6,392	13,213	

5. 総括的分析

総括的分析	予算を効率的及び効果的に執行することにより、健全な財政運営を実施することができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も健全な財政運営、適切な会計事務に取り組む。

事務事業実績測定調書

R4調書番号 949

事務事業名称	上下水道財務課運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	経営戦略室			課	上下水道財務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	R3年度(2021年度)		年度	～	年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	上下水道財務課職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営が円滑に行われている				
事業概要	課の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.00
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	—	7,857	7,812		
	会計年度任用職員	—	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	—	7,857	7,812		
物件費計	—	0	0	0		
歳出計	—	7,857	7,812			
歳入	国庫支出金	—	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	—	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	—	0	0	0	
	市債	—	0	0	0	
	その他	—	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	—	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	—	0	0	0		

5. 総括的分析

総括的分析	適切な事務分担を行うことで、効率的な課の運営ができた。
-------	-----------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	今後も円滑的な課の運営ができるよう業務に取り組む。